

事務事業名		市単独健診充実事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	健康医療部	担当課	健康増進課
	政策	1 健康で安心して暮らせるまちづくり					担当係	成人保健係	担当課長名	川島紀昭	
	施策	1 心と体の健康づくりの推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 検診(健診)の受診率向上					実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	7145	一般	4	1	2	市単独健診充実事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H20年度～ 年度		根拠法令 条例等	実施方法		一部委託			
						事業分類		健診・予防事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
					市長マニフェスト		1-5				

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
「特定健康診査実施検査基準」で示された検診項目に加え、医師会との協議により、特に心疾患の予防が重要視されることから、心電図検査を全員に実施する。			前年の8月～健診実施機関に関わる委託事務等、事前準備 4月～健診対象者への特定健診受診券発行準備及び発送 5月～翌年の1月まで、集団健診の受診希望者の受付事務及び問診票の発行 6月～3月まで、集団及び個別健診結果票入力及び本人へ結果送付 受診勧奨のため、広報紙(4月1日号から1月1日号まで毎月掲載)やHP、町会班回覧で受診啓発							
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
個別健診実施機関数			箇所	61	58	58				
集団健診日数			日	154	142	137				
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
市民 ただし、市で実施する特定健診の受診者(市国保加入者、社保加入の扶養者、生保受給者)			対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
市単独健診(心電図検査)受診者			人	5,718	5,486	5,600				
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいですか?)										
検査項目の充実により、心疾患の早期発見と発症の予防が図られる。			成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
心疾患による死亡率(10万人あたり) * H25年版県保健統計年報の実績のためH26は未把握			人	186	180	175				
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
多くの市民に健診を受けてもらう			上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
特定健診受診率			%	21.1	20.1	52.0	57.0	60.0		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
			金額	千円	金額	千円	金額	千円	金額	千円	金額	千円
投入量	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円	4,964	3,198	4,669	4,670	4,694					
	事業費計(A)	千円	4,964	3,198	4,669	4,670	4,694					
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			検診委託料	4,957	検診委託料	3,194	検診委託料	4,665	検診委託料	4,666	検診委託料	4,690
			繰出金	7	繰出金	4	繰出金	4	繰出金	4	繰出金	4
人件費	正規職員従事人数	人	4	4	4	4	4					
	のべ業務時間	時間	45	45	45	45	45					
	人件費計(B)	千円	175	177	177	177	177					
トータルコスト(A)+(B)	千円	5,139	3,375	4,846	4,847	4,871						

事務事業名	市単独健診充実事業	担当部	健康医療部	担当課	健康増進課	担当係	成人保健係
-------	-----------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	特定健康診査の詳細項目の実施について、佐野市医師会からの強い要望があり、生活習慣病の予防と重症化を防ぐ目的で開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	県内においては、ほとんどの市町が、「高齢者の医療の確保に関する法律」で示された実施基準を越えて、健診を実施している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	詳細項目である心電図検査については、佐野市医師会からの強い要望による。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	この健診により「疾病の予防」がより図られ、「心身ともに健康で安心して生活できる」こととなるため、市の政策体系の意図に合致している。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	有病判定に有効な検査項目を追加して実施することは、市民の心疾患の早期発見につながり、ひいては医療費の削減につながっていく。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	「特定健康診査」に合わせ実施するため、心疾患のみならず、他の生活習慣病の予防と重症化の防止が図れる。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	健診の受診率が低いため、受診率向上の措置をすることで、成果があがる。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	理由・改善案	類似事務事業名
	類似事務事業はない	理由・改善案	* 類似事務事業があれば、名称を記入
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	事業費は委託料のみである。医師会との契約は、診療報酬単価をベースにしており、これ以上の削減余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	市民の健康を確保するための事業であり、ひいてはこの事業において心疾患等の早期発見により医療費の削減が図られるため、心電図検査の受益者負担はなじまない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
	全市民が心身ともに健康でいきいきと生活できるようになったとき。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																		
事業のやり方改善(成果向上の見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) 健診受診率の向上のため、より多くの市民に健診の重要性を啓発し、受診勧奨をしていく。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上	○		維持		×	低下	×	×	受診環境の検討(健診日程、会場等)を行う。また、町会班回覧や、広報等の媒体を活用する回数を増やし、検診受診の重要性を啓発していく。
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上	○																		
	維持		×																	
	低下	×	×																	